

令和6年度 第2回印西市地域自立支援協議会(書面開催)会議録

1. 開催日 令和7年3月19日(水)
2. 出席者 岡本会長、塚田副会長、堀江委員、山崎委員、橋本委員、佐野委員、
萱場委員、松島委員、近藤委員、佐藤委員、久本委員、畑中委員、
浅井委員、倉持委員、市川委員
3. 事務局 福祉部障がい福祉課
4. 意見聴取項目
 - (1) 令和6年度生活・相談支援部会事業報告 資料1 について
 - (2) 令和6年度就労部会事業報告 資料2 について
 - (3) 令和7年度生活・相談支援部会事業計画(案) 資料3 について
 - (4) 令和7年度就労部会事業計画(案) 資料4 について
 - (5) その他

意 見 内 容

- (1) 令和6年度生活・相談支援部会事業報告 資料1 について

(C 委員)

・重点施策の②障害者差別解消(障害者理解)についての取り組みで、教員にピアサポーターの話を聞いてもらえたことは、大変意義のある事だったと感じています。今後も当事者の声を教育の現場に届けるとともに、生徒にもその声が届くよう、授業でも取り組みが進むことを期待したいと思います。

(D 委員)

・今日的課題についてまんべんなく取り組まれているが、障害者差別解消法が求める地域協議会の開催がないのが残念です。本部会に位置付けられていると思うので、年に1度くらいは部会内で時間開催するなど、独立した開催でなくてもよいので開催が望まれます。

(E 委員)

・たくさんの行事ありがとうございます。1点、日頃、相談員の方と会う機会がほとんどないため、全体的な情報交換できる場があるといいと思います。

(G 委員)

・ペアレントトレーニングの開催について、障がい特性のある子どもたちを育てるにあたり、障がいを持つこの親は計り知れない悩みを持っていると思われます。ペアレントトレーニングを開催したことにより、少しでも親の中に専門家のお話を聞いたり、相談し助言を受けたことにより、少しでも悩みが解決できたのではないかと思います。親が変われば子も変わりますので、貴重な時となったと思います。

(L 委員)

・重点施策項目が多く、実施されたことは大いに評価することができますが、事業者向けと同様に、市民、当事者家族向けの発信があれば、より良いものになったと思います。

(M 委員)

・②当事者の話は具体的で障がい者の想いや理解につながりやすいのではないかと思いますので、今後も続けてほしいと思います。

③障害者虐待防止・障害者差別解消啓発チラシを、10月20日に行われた「ふくし祭り」でも配布しました。印西市障害者団体連絡協議会とのコラボです。市長や議員に配布しましたが、事業報告に記載されていないのは残念です。

(2) 令和6年度就労部会事業報告 資料2 について

(D 委員)

・出張相談会やおしごと応援フェア等では参加者が少ないという課題があるようだが、せっかく開催するのであれば事前の周知など工夫し、より実りのあるものになるよう願います。

(E 委員)

・1年間ありがとうございました。全体として就労形態の多様化、精神の方の就労困難等見えてきたものを今後に生かせたら良いと思います。部会員も増やしたいと思いました。

(G 委員)

・企業チーム:印西障がい者就職フェアとおしごと発見フェア in 印西の実施については、内容が似通っていたので、次年度は1本化にするという計画の方向性は良かったと思います。

・福祉就労チーム:お仕事応援フェアはアートフェスを観覧に訪れた人たちは約100名だったので良かったと思われませんが、事業所説明会については個別に行った方が良かったと思いました。

(L 委員)

・印西障がい者就職フェア、お仕事発見フェア、お仕事応援フェア等例年通り行われたが、当事者、当事者家族への周知が今一つ足りないと思います。障がい福祉課、事業所等での取り組みを強化する必要があるのではないのでしょうか。精神障害者家族会には連絡等がないので知らないと言われました。

(M 委員)

・①令和6年12月7日に実施されたおしごと応援フェアに参加しました。ほとんど参加者がいなかったためか、講演会を中止したことすら説明がありませんでした。申し出はなくても保護者とそて来られた方はいたと思います。集客が0人でも講演はやってほしかったです。私の知っている限りでは、3人ほどいました。(どんなものか見に来た方もいます)このままでは相談にくる方もいなくなってしまうのではと思いました。むしろ、実施会場はこれから就労を希望する方が確実にいる特別支援学校が良いと思います。(特別支援学校でも業者を招いて開催していました)

(3) 令和7年度生活・相談支援部会事業計画(案) 資料3 について

(C 委員)

・事業計画(案)の⑤「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み」において、「精神障害にも対応した」の部分が傍線で削除されています。この削除の意図や理由について知りたいです。

(事務局)※生活・相談支援部会長に確認

・令和7年2月20日に実施された「印旛圏域における精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築会議(代表者会議)」において、会議の要綱内の協議事項が精神障害者を有する方等の地域生活支援に係る事業から障害者等の地域生活支援に係る事業に変更となったとの説明があり、他市からも地域共生社会に向けて障害を限定せず、包括的、重層的な視点で協議することについての意見がありました。

そのため、生活・相談支援部会でも「精神障害にも対応した」という部分を削除し、より包括的な視点での支援について検討した方がよいと考えましたが、やはり「精神障害にも」と対象を限定した形での支援の場は必要という結論にいたりましたので、資料につきまして訂正させていただきます。

(E 委員)

・相談支援員事業所ネットワーク構築の連絡会に、支援事業所の希望があればオープン参加できないでしょうか。支援事業所の話も聞いてもらいたいところがあるのではと思います。また、教育との連携について、引き続き進めてほしいです。

(G 委員)

・②事業所間、学校、家庭で子どもへの支援がバラバラに行われなかったためにも、支援内容等関係機関が情報交換をする場として「印西市障害児通所支援事業所連絡会」を立ち上げることは良いことだと思います。その場で話し合ったことはぜひ実践でも生かしてほしいと思います。

(H 委員)

・引き続き権利擁護や虐待防止の研修は取り組む必要があると思います。また、教育と福祉の連携についても充実させていってほしいと思います。(幼少期、学齢期の関わりの重要性、長期の引きこもりや8050問題にも繋がるため。スクールソーシャルワーカーとの連携方法も重要と考えています。)

(4) 令和7年度就労部会事業計画(案) 資料4 について

(E 委員)

・多くなってくる精神の方々の働き方を考える場があってもよいかと思いました。当事者の話も聞きたいです。

(G 委員)

・通所系障害福祉サービス事業所連絡会を開催することで、各サービス事業所や各特別支援学校における情報交換、課題を共有できる場になるので、できたら年2回くらい開催できたらよいと思います。

(L 委員)

・昨年度実施したアートフェスの際の通所系障害福祉サービス事業者の製品販売は、事業所のことを理解する上にも必要だと思います。個別相談のできる場所も確保すると良いと思います。また、各事業所のパンフレットもよくできており、引き続き実施していただきたいと思います。

(5) その他

(A 委員)

・相談支援部会の医療的ケア児(者)に向けた取り組みのひとつとして、医療的ケア児(者)について話をしました。議会の日程と重なっていたため、市長や各課の上層部が参加できない状態だったため、日程を決める際はそのあたりも考慮してもらいたいです。また、1回だけ、その場だけとならないよう、今回の場をどのようにつなげていかれるかを考える必要があると思いました。

(D 委員)

・両部会とも例年地道な取り組みを積み重ねてきており、敬服に値します。継続は力なので、たとえ細々とした活動であっても、続けていくことに大きな意味を感じます。次年度もできる範囲で協力したいと思います。

(E 委員)

・印西市も事業所は増えていますが、協議会に関わってくださる方が多くないのが心配です。本務をこなしながら、ほぼボランティアで活動するには負担が大きいのではないのでしょうか。関わっていただける人員を増やす工夫をみんなで考えていければと思います。

(I 委員)

・自立支援協議会は、従来事業者向けにできており、当事者、家族への啓発は重きをおいていない傾向にあります。虐待防止については、事業者向けは熱心に取り組まれています。当事者、家族向けには、障害者団体連絡協議会が県の補助を受け、一度行ったのみと記憶しています。今後は、広く市民への啓発を行うようにしていただきたいと思います。

(M 委員)

・何度かお願いしている内容ですが、生活・相談支援部会への要望として、事業計画に記載されている事業の実施日が決まりましたら、周知をしてほしいと思います。自分が担当している計画がどのように実施されているか知るすべがなく、年1回の報告では状況がつかめません。参加できる日には参加し、反省や次年度の方向性に生かせればと思います。メールの一斉周知などを検討してほしいです。

令和7年3月19日に開催された、令和6年度第2回印西市地域自立支援協議会の
会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

令和7年3月31日

署名委員 塚田 昌幸

署名委員 佐藤 直人